

新茶のシーズンを迎えます！

茶の生産状況(令和4年)

栽培面積 729ha (全国8位)

荒茶生産量 729t (全国8位)

産出額※ 14億円 (全国8位)

※産出額は令和3年産



特徴1

味は狭山でとどめさす

- ・主産地で最も北に位置
- ・冬の厳しい寒さで
香りとおいしさが濃縮

特徴2

自園・自製・自販

- ・農家自らが栽培、製造、
販売
- ・「6次産業化」の先駆け

今年の狭山茶の生育は？

3月の気温が高く、
適度な降水により、
新芽の伸びが

史上最速ペース



- ・狭山茶の歴史は800年以上
- ・産地は、入間市、所沢市、狭山市 等

新茶のシーズンを迎えます！

茶業視察(4月25日 狭山市奥富園)

個人の茶園を視察するのは4年ぶり！

茶園テラスで新茶をいただきます。



イベント紹介♪

4月29日 出来立て！新茶即売会
(狭山市役所)

4月30日 第27回ところざわ新茶まつり
(所沢市観光情報・物産館YOT_TOKO)

5月 2日 八十八夜新茶まつり
(入間市役所)



狭山茶の魅力発信！

狭山茶特設サイト 「狭山茶を愉しもう」



オンラインショッピング
48軒のお茶屋さんを紹介

レシピコンテスト
7月から募集開始



狭山茶県公式Instagram 「狭山茶を 知ってもらい隊！」



埼玉農産物ポータルサイト 「SAITAMA わっしょい！」



2023年4月、地域団体商標「狭山茶」の運用を開始(県茶業協会)

- ・「狭山（地域名）」+「茶（商品の名称）」として、商標を保護。
- ・狭山茶のブランド力が高まる。

性の多様性を尊重した県の制度や手続きの見直しについて

「性の多様性を尊重した社会づくり」に向けたこれまでの取組

理解増進

- ① 県民・企業向け
オンライン研修
- ② 県内大学と連携した
アライ(支援者)を増やす取組

相談体制の整備

- ① にじいろ県民相談
(県民向け相談窓口)
- ② にじいろ企業相談
(企業向け働きやすい職場づくり相談窓口)

暮らしやすい環境づくり

- ① 埼玉県アライチャレンジ
企業登録制度
- ② 埼玉県性の多様性に関する
施策推進会議

LGBTQの方が差別や偏見を受けることなく、安心して生活できる環境づくりを更に進める

権利や身分に関する県の制度や手続きの見直し

性の多様性を尊重した県の制度や手続きの見直しについて

目的

性の多様性が尊重された社会づくりのため、「パートナーシップ宣誓制度等の届出」の有無に関わらず、生計を共にされるLGBTQの方等の権利や身分に関する制度や手続きについて**実効性のある**措置を講じる

見直しの考え方の根拠

◆国連人権高等弁務官事務所（OHCHR）への日本政府の報告

「性の多様性が尊重され、すべての人が人権を大切に、互いを尊重し、活動的な生活を送ることができる社会の実現」

見直しの体制

・「埼玉県人権政策推進会議」において、全庁的（各部局、指定出資法人、指定管理者等）に見直しを指示

・県の制度や手続きで、

事実婚を対象としている場合、同性パートナーについても対象とすることが可能か検討

性の多様性を尊重した県の制度や手続きの見直しについて

見直し結果

(令和5年1月1日現在)

対応状況	全体	県民 対象	県職員 等対象	具体例
対応済み	50	33	17	・県立病院の治療や手術に関する説明や同意への対応 ・県営住宅の入居者資格
見直す・見直す方向で検討	209	2	207	・軽費老人ホームの利用料の夫婦減額制度 ・ 県職員の給与、休暇制度 ・ 県職員住宅、教職員住宅の入居者資格 ・ 県職員の結婚祝金 <small>※青字：令和5年4月1日時点対応済み</small>
方向性も含めて検討	98	2	96	・公益認定申請の理事・監事の親族等の割合
県独自では見直せない	45	6	39	・災害弔慰金の支給 ・早期不妊検査費助成事業
計	402	43	359	

今後の対応

○ **実効性のある取組**が広がるよう市町村や企業へ働き掛け

・見直し結果について、会議で市町村へ情報提供

・企業向けの交流会や研修等で情報発信

埼玉県コロナ総合相談センターを開設します

これまでの県受診・相談センターと県民サポートセンターを統合

4月21日（金）から

埼玉県コロナ総合相談センター

0570-783-770

看護師常駐 24時間受付

発熱などでお困りの場合は

発熱などコロナの症状があった場合、受診可能な診療・検査医療機関を検索いただくか、県コロナ総合相談センターにご連絡を。受診に迷う場合もご相談ください。

発熱等でお困りの方



システムで医療機関を検索し、予約の上 受診

埼玉県診療・検査医療機関

検索



または

県コロナ総合相談センター（24時間受付）

☎ 0570-783-770

医療機関を受診



県民の皆様へ

新型コロナが5類になった後もウイルスがなくなるわけではありません！

体調不安や発熱などの症状がある場合は

- 外出を控え安静にし、体調悪化時は医療機関を受診しましょう
- 受診に迷ったときは、埼玉県コロナ総合相談センターにお電話を

基本的な感染防止対策の継続を

- 流行状況に気を付けながら、換気、手洗いなど基本的な感染防止対策を継続しましょう

早めのワクチン接種を

- 重症化予防のため早めにワクチン接種しましょう

～新型コロナウイルスワクチン接種についてのお知らせ～

オミクロン株対応ワクチン接種をご希望される方はお早めに！

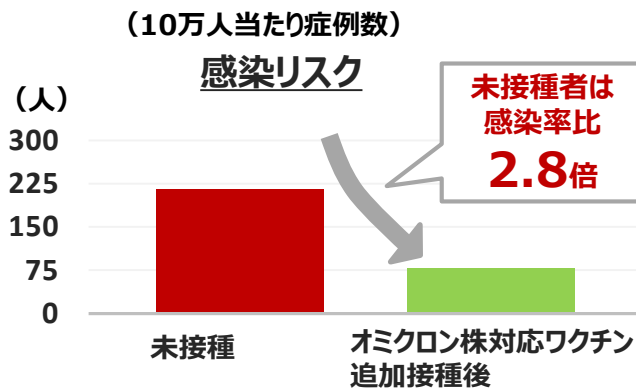
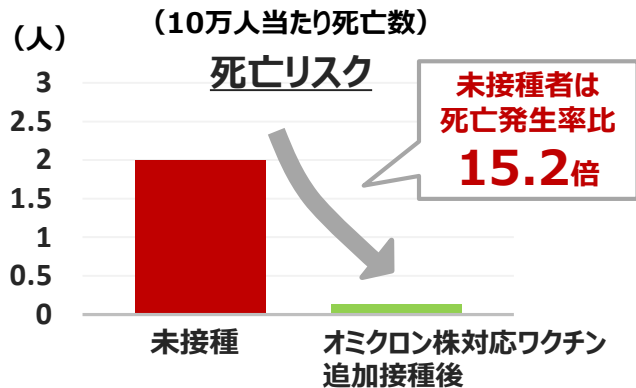
◆ 12歳以上65歳未満の方のオミクロン株対応ワクチン接種は**5月7日まで**の実施です。

(5月8日以降、接種対象者が65歳以上の高齢者や基礎疾患を有する方等に限られます。)

◆ オミクロン株対応ワクチン接種には、死亡リスク／感染リスクを低減させることが確認されています。

オミクロン株対応ワクチン接種をご希望される方は、5月7日までの接種をお願いします

<ワクチン接種の効果> 出典：令和5年2月22日 ワクチン分科会資料より



～5月8日以降の体制～

令和5年春開始接種がスタート

接種対象

- ・ 65歳以上の方
- ・ 基礎疾患を有する方
- ・ 医療介護従事者等の方
(オミクロン株対応ワクチンを使用)

引き続き接種を実施

- ・ **ワクチン未接種の方**(生後6か月以上)
- ・ 5～11歳のオミクロン株対応ワクチン未接種の方